

政府支援によるガス料金・電気料金の値引きについて

1. ガス料金の計算方法について

【ガス料金の計算方法(一般料金の場合)】

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金} + \text{従量料金} \\ \text{従量料金} = \text{ひと月のご使用量} \times \text{単位料金}$$
$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} \pm \text{原料費調整単価}$$

- ガス料金は基本料金に従量料金を足し合わせて算定いたします。
- 従量料金はひと月のご使用量に単位料金を乗じたものとなります。
- 単位料金は基準単位料金に原料費調整単価を加減したのとなります。

2. 政府支援によるガス料金の値引きについて

- 原料費調整単価から政府の支援単価^{※1}を踏まえた金額を差し引くことでガス料金の値引きを行います。

※1 2024年9月～2024年10月検針分の支援単価は17.5円/m³、
2024年11月検針分の支援単価は10円/m³

【一般料金をご契約の標準的なご家庭における具体的な計算例】

ひと月のご使用量：30m³（政府の支援単価：17.5円/m³）の場合

基本料金：1,364.81円

基準単位料金：144.52円/m³

原料費調整単価^{※2}(政府支援含む)：7.21円/m³

原料費調整単価^{※2}(政府支援含まない)：24.76円/m³

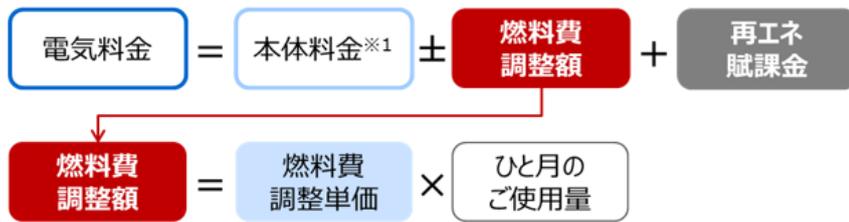
※2 2024年9月検針分に適用する原料費調整単価

	政府支援を含む場合	政府支援を含まない場合
基本料金	1,364.81円	1,364.81円
従量料金	(144.52円/m ³ + 7.21円/m ³) × 30m ³ = 4,551.90円	(144.52円/m ³ + 24.76円/m ³) × 30m ³ = 5,078.40円
合計	5,916円	6,443円
値引き額		6,443円 - 5,916円 = 527円

上記の例では、527円が政府支援による値引き額となります。

3. 電気料金の計算方法について

【電気料金の計算方法】



※1 本体料金 = 基本/最低料金 + 電力量料金単価 × ひと月のご使用量

- 電気料金は本体料金に燃料費調整額を加減したうえで、再エネ賦課金を足し合わせて算定いたします。
- 燃料費調整額は、燃料費調整単価にひと月のご使用量を乗じたものとなります。

4. 政府支援による電気料金の値引きについて

- 燃料費調整単価から政府の支援単価^{※1}を踏まえた金額を差し引くことで電気料金の値引きを行います。

※1 2024年9月～2024年10月検針分の支援単価は4.0円/kWh（低圧）、2.0円/kWh（高圧）
2024年11月検針分の支援単価は2.5円/kWh（低圧）、1.3円/kWh（高圧）

【ベースプラン A-G をご契約の標準的なご家庭における具体的な計算例】

ひと月のご使用量 260kWh（政府の支援単価：4.0円/kWh）の場合

最低料金（最初の15kWhまで）	: 466.57円
第1段階料金（15kWhをこえ120kWhまで）	: 20.21円/kWh
第2段階料金（120kWhをこえ350kWhまで）	: 24.80円/kWh
第3段階料金（350kWhをこえる分）	: 27.72円/kWh
燃料費調整単価 ^{※2} （政府支援含む）	: -0.14円/kWh(-2.08円) ^{※3}
燃料費調整単価 ^{※2} （政府支援含まない）	: 3.86円/kWh(57.92円) ^{※3}
再エネ賦課金単価	: 3.49円/kWh(52.35円) ^{※3}

※2 2024年9月検針分に適用する燃料費調整単価。※3()内は最低料金単価

	政府支援を含む場合	政府支援を含まない場合
最低料金	466.57円	466.57円
電力量料金	20.21円/kWh × 105kWh + 24.80円/kWh × 140kWh = 5,594.05円	20.21円/kWh × 105kWh + 24.80円/kWh × 140kWh = 5,594.05円
燃料費調整額	-2.08円 - 0.14円/kWh × 245kWh = -36.38円	57.92円 + 3.86円/kWh × 245kWh = 1,003.62円
再エネ賦課金	52.35円 + 3.49円/kWh × 245kWh = 907.4円	52.35円 + 3.49円/kWh × 245kWh = 907.4円
合計	6,931円	7,971円
値引き額		7,971円 - 6,931円 = 1,040円

上記の例では、1,040円が政府支援による値引き額となります。

